

視察した学校についての紹介

視察した
学校名

宮城教育大学附属中学校【宮城県】

研究主題

未来を主体的に生き抜く生徒の育成
～新たな価値を見いだす授業づくりを通して～

学校の
特色

1. 中等前期普通教育の実践
 2. 大学の行う教育研究への協力
 3. 大学学生・教職大学院生の各学年段階における教育実習の実施
- ～ 先導的・先進的モデルとしての実践と普及 ～

視察した学校の取組から学べること

【取組①】 5つのスキル「目指すスキルの明確化」

- ・ 新たな価値を見いだす授業づくりに向け、5つのスキル「コミュニケーション」「コラボレーション」「ヒューマン」「マネジメント」「イノベーション」のスキルをその土台として設定し、各教科領域等での授業づくり。

<成果>

- ・ 教師が各教科の学習内容を配列し、他教科との関連を意識するようになった。
- ・ 教師がその学習によって、どのような力が身に付くのかを意識するようになった。

【取組②】 保健体育「創作ダンス」（1年）

～イノベーションスキルを育むための単元構成および学習活動の工夫～

- ・ 優劣わかりやすい球技や採点競技のスポーツとは対極にある「ダンスの運動の価値」に気付かせることができる工夫。
- ・ 自己の内面の変化や気づき、友の考えやイメージに触れどのような発見があったのか考えることができる発問の工夫。

<成果>

- ・ 生徒は、新聞紙の質感を動きを「ひと流れ」で表現する授業であったが、物の模倣表現を越えて、テーマ（風、発芽など）もってイメージして体で表現していた。